

令和4年度 災害復旧実務研修会

令和4年6月3日（金）、新潟県建設会館において「令和4年度 災害復旧実務研修会」を開催し、73社、138名の方々が参加されました。

山岸会長から「当協会では、平成16年から北陸地方整備局をはじめ新潟県や各市町村と災害応援協定を進めてきたところであり、本年3月に佐渡市と締結したことで県下全市町村と協定することができた。さらには、災害復旧マニュアルや積算標準歩掛の周知徹底を図るなど、災害発生時には、迅速・的確な対応ができるよう取り組んできたところである。本日の研修会では、会員からの要望事項を技術委員会で調査・研究した成果を中心に進めていくので、今後の災害復旧業務の遂行に役立ててなお一層尽力くださるようお願い申し上げます。」との挨拶があり、次の内容で研修を行いました。

【研修内容】

- 災害復旧に係る「積算標準歩掛」及び「測量設計マニュアルQ&A」について
説明者：新潟県測協 理事 村川一嘉
- 各地域における災害復旧基本事項の取扱事例について
説明者：新潟県測協 理事 須藤光雄
理事 樋口孝夫
- 災害復旧業務に関する事例研究
 - ・ 災害成果目録について
 - ・ 災害査定用写真帳及び災害写真の撮り方について説明者：新潟県測協 理事 須藤光雄
理事 樋口孝夫



※ 研修資料は、「[会員専用サイト](#)」に掲載